

題材名「計算のじゅんじょ」

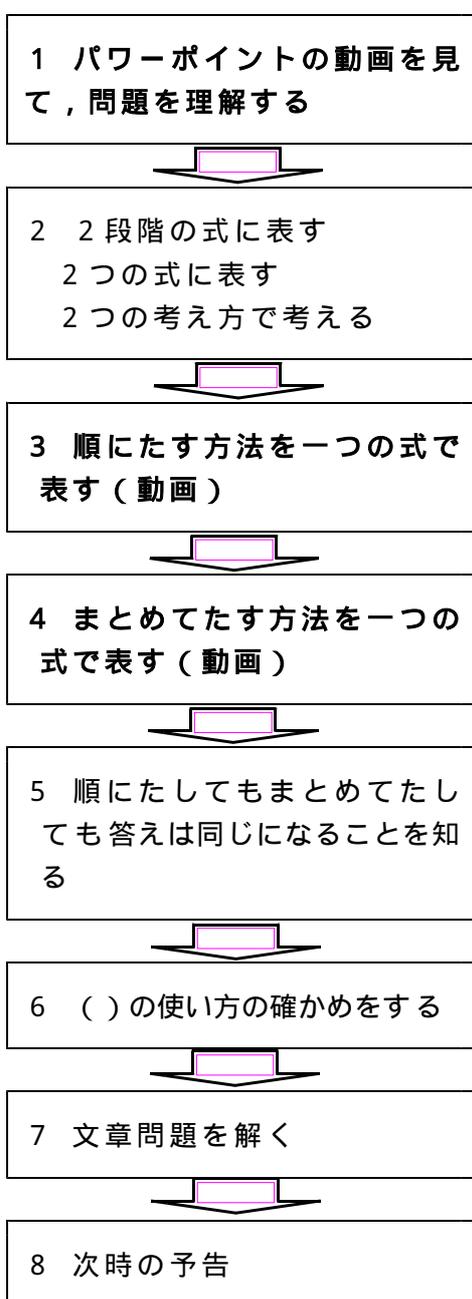
目 標

- ・加法に関する結合法則と()の意味を理解し,()を含む式の計算ができる。

コンピュータを活用する利点

この題材は問題文を読み取り,それにしたがって式を作る活動が中心となる。しかしながら,問題文の読み取りが苦手で,問題の意味を十分に理解しないまま式に表そうとしたり,読んでも何を問われているのか理解できない児童がいる。そのため,パワーポイントで問題の中の数値や問われていることについて視覚支援を行い,読み取りの手助けとすることをねらった。

授業の流れ



ICT 活用場面

導入で問題文に合わせて絵が動くようにパワーポイントのプレゼンテーションを作った。



図 1

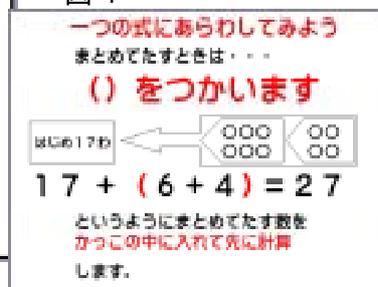


図 2

図 1 ははじめに 17 羽のあひるがいる絵があり,そこへ 6 羽, 4 羽と順にアヒルの絵が増えていく様子が動画で見られるようにした。児童は問題文を読みながら動画を見ることで,スムーズに問題を理解できるようにした。

図 2 は,図 1 の絵を関係図に表した。こちらも動くようにして,式を作る手助けとした。

成果と課題

多くの児童が文章問題に対して大きな抵抗を持っていたが,視覚に訴えることでスムーズに問題を理解することができ,またとても興味を持って問題に取り組むことができた。

しかしながら,あらかじめ授業の流れを作ってしまうので,臨機応変な対応ができにくい面があった。また,準備に大変時間と労力が必要とするため簡単には実施しにくい面があった。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン,プロジェクター,スクリーン
使用ソフト名	マイクロソフトパワーポイント
使用教室	普通教室